

ずっと元気でおいでくれ!

人と人とのつながりは、人もまちも元気にします。誰もがいつまでも元気に暮らせる地域づくりを進める生活支援コーディネーター (SC) が見つけた「キラリと輝くつながり」をご紹介します!



何をしてるの?

駄菓子屋「大田笑会」では、毎月第2土曜日に、認知症の方も、そうでない方もノビノビと過ごせる「ハレ喫茶」を開催しています。みんなで季節の食事を楽しみ、ボランティアさんによるレクリエーションで和気あいあいとしています。地域包括支援センターの職員が毎回参加しているため、気軽に気になることを相談できるのも嬉しいポイントです。

SCの一押しポイント

子どもから子育て世代、高齢者など、様々な世代がおしゃべりに花を咲かせる賑やかな「みんなの居場所」です。自治会や世代を超えて顔を合わせる場になっており、ゆるやかに気に掛け合う関係が築かれています。地域の大人が子ども達の成長を優しく見守り、明るい笑い声に元気をもらえる場でもあります。



11月は秋の収穫シーズン。子ども達もお芋の収穫に挑戦!!



お芋おすびをみんなで握ってパクリ!一緒に食べると美味しいね~



特技のオカリナ演奏に合わせて秋の歌をみんなで楽しみました。



大田幸生さん 恵美さん

ハレ喫茶は、自分の身近なところで認知症の方が増えてきていたため、周囲を気にせず、ゆったりと過ごせる場所があったらいいなと思い、始めました。また、大田笑会は小さい子どもからご高齢の方まで、誰でも気軽に立ち寄れるような、人と人を結ぶ場所になるよう、毎月イベントも企画しています。ぜひ多くの人に誘い合って来てほしいです。

